

■ ETSI 301 489-1 (無線機器の共通EMC規格)の体系



1.適用範囲

-無線機器および関連する付属機器の電磁適合性(EMC)に関する測定方法および技術的特性を規定

2.引用規格 3.用語及び定義

4 試験条件

- 4.1一般
- 4.2テスト信号の配置
 - 4.2.0一般
 - 4.2.1送信機の入力でのテスト信号の配置
 - 4.2.2送信機のRF出力でのテスト信号の配置
 - 4.2.3受信機のRF入力でのテスト信号の配置
 - 4.2.4受信機の出力でのテスト信号の配置
- 4.3無線機器のRF排除帯域
 - 4.3.1一般.
 - 4.3.2送信機またはトランシーバーの送信機部分の除外帯域
 - 4.3.2.1一般
 - 4.3.2.2チャネライズド機器.
 - 4.3.2.3非チャネライズド機器。
 - 4.3.3受信機またはトランシーバーの受信機部分の除外帯域
 - 4.3.3.1適用性
 - 4.3.3.2チャネライズド機器.
 - 4.3.3.3非チャネライズド機器。

5付属機器

6パフォーマンス基準

- 6.0はじめに
- 6.1連続現象の性能基準
- 6.2過渡現象の性能基準

7適用性表

- 7.0はじめに
- 7.1 エミッション
- 7.2 イミュニティ

8 エミッションの測定方法と制限値

- 8.1はじめに.
- 8.1.1エミッション試験の概要.
- 8.1.2試験構成
- 8.2 エンクロージャーポート
- 8.3 DC電源入力/出力ポート
- 8.4 AC主電源入力/出力ポート.
- 8.5 高調波電流放出 (AC主電源入力ポート).
- 8.6 電圧変動とちらつき (AC主電源入力ポート).
- 8.7 有線ネットワークポート

9イミュニティ試験の試験方法とレベル

- 9.1試験構成
- 9.2無線周波数電磁界 (80 MHz- 6 000 MHz)
 - 9.2.1一般
 - 9.2.2試験方法
 - 9.2.3パフォーマンス基準
- 9.3 静電放電
- 9.4 高速トランジェント、コモンモード
- 9.5 無線周波数、コモンモード
- 9.6 車両環境での過渡現象とサージ
- 9.7 電圧の低下と中断
- 9.8 サージ